

投稿は投稿者の住所、電話番号を記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。

短歌

末武 有二 選

掘割の浅き水底きらめけるせせらぎのなかク
レソソ育つ 安永 守住 孝子
湧き水の流れる面はさまざまにわが影映す水
汲み楽し 安永 山下たか子
蠟梅の香り漂う宵の庭節分の豆春を迎えに
安永 川野 光子
「チュンチュン」と呼び合うごとく飛び来ては
紅梅に遊びて雀はうたう 惣領 島田 廣子
母逝きてわが家夫と二人きり母の椅子には猫
が丸まる 木山 本田 龍子
昭和期に時計回して思い出す幼きころの息子
の容姿 江津 高田芙佐子
露凝りに濡れて増したる彩りも亡夫が残した
鉢植えの松 宮園 島 みつき
バスの中人目構わず化粧する女一人に視線集
中 広崎 松原まゆみ
風光る今年も咲いた家の庭沈丁花の香りコロ
ナ寄せるな 赤井 鈴木 駒
目に見えぬウイルス憎し今の俺外出禁止世間
に出れず 木山 西田 正巳
よくやった郷土に賜杯もたらした感動拍手正
代関に 赤井 増岡 伸禧

俳句

河野 全平 選

成人式自撮りスマホにVサイン
さくら餅ほのかに甘し葉の薫り
朝雲の流れにとんび春近し
クーデタースーチャーさんの夜寒かな
部屋干しの窓に差し入る冬日かな
寒稽古終へし幼子抱き上げる
ねこやなぎ柔毛の露に宿る春
飯田山へ花見と洒落る樹氷かな
落つばき耶蘇墓眠る小島かな
一句鑑賞
いざゆかん雪見に転ぶところまで
芭蕉

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠
階の上にそびえる大天守
ウグイスもメジロも好きな梅ひらく
核兵器禁止ようやく発効す
『お題』 新庁舎
胸弾むみんな待ってる新庁舎
新築の見通しつかぬ我が居住
新庁舎熊本城に背伸びする

川柳のお題 「さよなら仮設」

宮園 高見 近子
赤井 鈴木 駒
古閑 今村 恒心
木山 工藤あつ子
惣領 阪口由美子
小池 本田 賀子
惣領 野々口トミニ
赤井 増岡 伸禧
田原 辻ヶ峰子
芭蕉
廣崎のまゆみ
木山のまさみ
宮園のちかこ
飯田 山人
赤井の天才
やぶにらみ

益城の文化財
町文化財保護委員会



福田

町指定重要文化財

皆乗寺本堂復旧工事(3)

皆乗寺本堂の復旧工事現場で、昨年11月22日に見学会が開催されました。参加者たちは、専門家から説明を受け、日頃は下から見上げていた屋根や彫刻などを間近に見学し、その迫力に感動していました。2月になった現在では、建設当時の瓦を復元しての屋根ぶきなどが行われています。

社寺建築には「木鼻」という彫刻があります。皆乗寺には、獅子と象の木鼻が取り付けられています。象は、普賢菩薩の乗り物として仏教とは縁の深い動物ですが、全国に寺が増えた江戸時代には、象木鼻が多く施されています。

象が初めて日本に来たのは室町時代です。その後何度か献上され、享保13年(1728年)には、八代将軍吉宗が発注した象2頭が、長崎に到着しました。雌は環境の変